

海賊対処の第28次派遣部隊がソマリア・アデン湾に向け出港

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第28次隊）出国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動のための第28次派遣水上部隊の出国行事が8月6日に開催され、護衛艦「あまぎり」が佐世保基地(長崎)から出港した。

同部隊は、第2護衛隊司令(齊藤 浩司1等海佐)の指揮の下、護衛艦「あまぎり」(森 陸晃艦長)が任務にあたる。乗組員約210名並びに海上保安官8名により編成されており、現地に到着次第、先に派遣された第27次部隊の護衛艦「てるづき」に替わり、護衛活動を開始することになる。

式典では、宮澤博行防衛大臣政務官が訓示を述べ、自衛艦隊司令官の訓示を糟井裕之海将が代読した。当協会からは磯田裕治副会長ほか7名、国際船員労務協会 赤峯浩一会長ほか3名が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗組員の方々に感謝の意を表した。

(海務部 加島)

出国行事



隊員に訓示を述べる宮澤防衛大臣政務官



自衛艦隊司令官の訓示を代読する糟井海将



挨拶をされる磯田副会長



第2護衛隊指令およびあまぎり艦長へ花束贈呈



「あまぎり」に乗艦する派遣隊員



出港する「あまぎり」



横断幕と共に、護衛艦を見送る日本船主協会関係者